

令和3年度

事業報告書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

社会福祉法人

海田町社会福祉協議会



# 令和3年度事業実施報告

## 1 はじめに

海田町においては、新型コロナウイルスの感染防止対策に伴うワクチン接種や家計支援、子育て世帯の生活支援、事業者への支援に取り組まれています。また、地域共生社会の実現に向けて各種施策を推進しています。

本会は、地域住民や関係機関・団体などが相互協力し、地域生活課題の解決を目指すとともに、福祉のまちづくりへと発展させていくため、第4次海田町地域福祉活動計画を策定しました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により生活が困窮している世帯に対し、当面の生活資金を補完する緊急小口資金や、失業等の世帯に対する総合支援資金などの生活福祉資金貸付を引き続き実施しました。

さらに、地域共生社会の実現に向けた取組では、心配ごと相談や福祉なんでも相談等相談窓口の充実を図るとともに、コロナ禍における地域活動の継続方法や実施の工夫について自治会長からの情報収集や各小学校区の福祉委員会で協議し、つながりを切らさない地域支援のあり方について情報共有を行いました。

障がい者（児）に対する支援では、引き続き「障害者相談支援センター」において、本人や家族等の意思を尊重した相談支援の充実に努めました。

ボランティアセンター事業では、ボランティア人間塾における地域ボランティアの育成や、受講者による地域食堂立ち上げへの伴走支援を行いました。

海田町福祉センターの指定管理事業については、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、プールの運営をはじめ、自主講座の活動場所を提供するなど、住民相互の交流や活動の場づくりに努めました。

なお、広島県への緊急事態宣言等が発令された際には、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、海田町からの指示に基づき福祉センターの利用制限を行うとともに、やむを得ず事業の一部を中止しました。

## 2 重点事業

### 1 地域共生社会推進事業

「心配ごと相談」や「福祉なんでも相談」の周知により、福祉に関する総合的な相談体制の整備に努めました。また、自治会長からの地域課題等の情報収集や福祉委員会での情報共有、社協だよりでの地域情報の発信を行いました。

### 2 高齢者支援事業

高齢者の生きがいと健康づくりの推進として、福祉センターを拠点とした活動の場の提供や、さわやか大学の開催など福祉センター事業の充実に努めました。

### 3 障害者相談支援事業

専門的な職員（保健師・社会福祉士・介護福祉士）を配置し、相談支援体制の充実に努め、個に応じたサービス提供に努めました。

### 4 ボランティア育成事業

地域のボランティアを育成するボランティア人間塾を開催しました。また、小学校との連携を図り、車椅子・高齢者疑似体験や点字体験などの福祉授業を行うことにより、ボランティアグループの育成に努めました。

### 5 生活困窮者支援事業

くらしの安心・サポートセンターとの連携を図りながら、生活福祉資金（緊急小口資金、総合支援資金含む）の貸付や善意銀行の運営のほか、緊急一時食品提供事業を行い、生活困窮者への支援に努めました。

## 3 主な施策の実施状況

### (1) 当事者・家族の組織化・支援

#### ① 地域共生

○ 地域住民同士が地域課題を発見・解決できる仕組みづくりに取り組むため、相談窓口を充実するとともに、福祉委員等からの情報収集を行いました。

- ◇福祉なんでも相談窓口の開設
- ◇心配ごと相談事業の実施
- ◇福祉委員会の開催
- ◇自治会長や福祉委員からの情報収集・情報提供

## ② 高齢者

- いきいきサロンや見守り訪問活動を充実するため、コロナ禍におけるいきいきサロンの工夫や見守り訪問の情報共有などを行いました。
  - ◇見守り訪問あんしんガイドの作成
  - ◇貸出物品の利用促進，出前講座の紹介・啓発
  - ◇ふれあい上映会等の出前ボランティアグループの活用促進
  - ◇いきいきサロンや見守り訪問活動助成金の交付
- 一人暮らし及び高齢者世帯の在宅生活を支援するため，必要な各種サービスを実施しました。
  - ◇福祉車両貸出サービス事業の実施
  - ◇寝具洗濯乾燥消毒サービス事業の実施
  - ◇訪問理美容サービス事業の実施
  - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
  - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
  - ◇法人後見事業の実施に向けた調査・研究
  - ◇介護者の集いの実施
- 健康づくりや介護予防に取り組み，生きがい対策を行いました。
  - ◇世代間交流事業の実施
  - ◇高齢者教養健康講座の実施
  - ◇さわやか大学の実施
  - ◇水中健康教室の実施
  - ◇健康相談の実施

### ③ 障がい者（児）

- 障害者相談支援センターを通じ、本人・家族等の要望に応じた支援ができるよう相談体制を充実しました。
  - ◇サービス利用計画作成・モニタリングの実施
  - ◇サービス担当者会議の開催
  - ◇サービスの情報提供及び利用調整
  - ◇福祉車両貸出サービス事業の実施
  - ◇訪問理美容サービス事業の実施
  - ◇介護器具貸出サービス事業の実施
  - ◇福祉サービス利用援助事業（かけはし）の実施
  - ◇法人後見事業の実施に向けた調査・研究
  - ◇手話奉仕員養成事業の実施

### ④ 児童・青少年・ひとり親家庭等

- 福祉教育推進校の指定により、各小中学校における取組を通して福祉の心を育てるとともに、出前による福祉授業の体験などにより、障がいについての理解を深めました。
  - ◇小学校への福祉体験学習の支援
  - ◇世代間交流事業の実施
  - ◇ボランティア人間塾「しあわせ探検コース（小学生対象）」の開催
  - ◇高等学校とボランティアグループとの連携

### ⑤ 生活困窮者

- 生活困窮者（世帯）等に対し、生活の自立を図ることを目的とした貸付等を行いました。
  - ◇生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金を含む）の貸付事業の実施
  - ◇高額療養費貸付事業の実施

- ◇善意銀行の実施
- ◇法外援護の実施
- ◇緊急一時食品提供事業の実施

## (2) 地域住民の啓発と組織

### ① ボランティア育成

- 障がいの理解や防災等をテーマとしたボランティア人間塾を開催し、地域のニーズに対応できるボランティアの育成に努めました。
- ボランティア（グループ・個人）の育成に努めるとともに、ボランティア同士のネットワークや交流の輪を広げました。
  - ◇ボランティアセンター運営委員会の実施
  - ◇ボランティアグループ連絡会の実施
- ボランティアによる各種活動内容を地域や学校へ情報提供しました。
  - ◇ふれあい上映会の実施
  - ◇障がいの理解に向けて、点字や車いす体験等のボランティア調整

### ② 地域福祉の推進

- 令和4年度から令和6年度を計画期間とする、第4次海田町地域福祉活動計画を策定しました。
- 地域への訪問や来所等での情報収集をもとに、いきいきサロンが開催できない状況でのつながり方や工夫について、福祉委員との情報共有を行いました。
- 複数の媒体で多くの地域住民に情報提供を行うとともに、福祉センターの利用制限や各種事業を周知するため、広報啓発活動を充実しました。
  - ◇社協だよりの発行
  - ◇ボランティア通信の発行
  - ◇ホームページの充実
- 「スマイルフェスタinかいた」と「社協オークション」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しました。

### **(3) 社協基盤の整備**

- 法令を順守した、適正な社会福祉法人の運営に努めました。
- 各種規程の整備など、事業運営体制の充実に努めました。
- 災害時の対策を強化するため、被災者生活サポートボラネット推進マニュアルの改訂を行いました。
- 家庭裁判所との情報交換を行うなど、法人後見事業に関する情報収集を行いました。
- 職員研修に積極的に参加し、知識習得などの資質向上に努めました。
- 赤い羽根共同募金事業及び日本赤十字社事業への協力に努めました。

### **(4) 海田町福祉センターの管理運営**

《指定管理期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）》

- 指定管理者として、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、より一層の町民サービスの向上と効果的・効率的な管理運営を行いました。
- 施設の利用制限を行う際には、ホームページや電話連絡等による迅速な情報発信と、プール・筋トレ利用者等に向けたチラシ作成など、丁寧な情報提供に努めました。
- 自主講座への支援やさわやか大学の開催により、主体性を持った活動の推進や健康寿命の延伸、フレイル予防の対策を充実しました。
- 3密を回避するよう人数制限等の感染予防を徹底しながら、健康増進プールや筋力向上トレーニングルームの利用を促進し、利用者の転倒予防や健康増進の充実を図りました。
- 高齢者活動ポイント事業（町新規事業）の取組により、プール・筋トレ利用者のほか対象事業参加者の介護予防や健康づくりを支援しました。
- 「福祉センターまつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しました。



開催年月日 出席者数	会議名	付 議 事 項 等
R3. 6. 4 12名/12名	第1回 理事会 (決議省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業報告及び決算について</li> <li>・社会福祉法人海田町社会福祉協議会役員候補者について</li> <li>・社会福祉法人海田町社会福祉協議会評議員候補者について</li> <li>・社会福祉法人海田町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について</li> <li>・決議省略による評議員選任・解任委員会の開催について</li> <li>・決議省略による評議員会の開催について</li> </ul>
R3. 6. 25 23名/23名	第1回 (定時) 評議員会 (決議省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業報告及び決算について</li> <li>・社会福祉法人海田町社会福祉協議会役員の選任について</li> </ul>
R3. 6. 25 11名/12名	第2回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人海田町社会福祉協議会会長の選定について</li> <li>・社会福祉法人海田町社会福祉協議会副会長の選定について</li> </ul>
R3. 11. 22 11名/12名	第3回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長の職務の執行状況報告</li> </ul>
R4. 3. 18 12名/12名	第4回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次海田町地域福祉活動計画について</li> <li>・令和4年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画及び収支予算について</li> <li>・令和3年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会補正予算（第1号）について</li> <li>・社会福祉法人海田町社会福祉協議会理事候補者について</li> <li>・社会福祉法人海田町社会福祉協議会善意銀行債権放棄について</li> <li>・社会福祉法人海田町社会福祉協議会事務局長の選任について</li> <li>・令和3年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会第2回評議員会の開催について</li> </ul>

<p>R4. 3. 28 22名/25名</p>	<p>第2回 評議員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4次海田町地域福祉活動計画について</li> <li>・ 令和4年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会事業計画及び収支予算について</li> <li>・ 令和3年度社会福祉法人海田町社会福祉協議会補正予算（第1号）について</li> <li>・ 社会福祉法人海田町社会福祉協議会理事の選任について</li> <li>・ 社会福祉法人海田町社会福祉協議会善意銀行債権放棄について</li> </ul>
------------------------------	---------------------	--

令和3年度会員加入状況

世帯数；R3.9現在

自治会名	世帯数	賛助 会員数	戸別 会員数	金額(円)	令和2年度	
					会員数	金額(円)
上 市	135		101	30,300	101	30,300
一 貫 田	37		32	9,600	34	10,200
中 店	174		101	30,300	100	30,000
新 町	226		166	49,800	162	48,600
稲 荷 町	209		149	44,700	152	45,600
窪 町	298		171	51,300	175	52,500
大 正 町	435		161	48,300	158	47,400
南 大 正 町	390		0	0	0	0
日 の 出 町	252		70	21,000	79	23,700
南 昭 和 町	559		253	75,900	246	74,800
昭 和 中 町	330		191	57,300	191	57,300
曙 町	348		148	44,400	156	46,800
東 昭 和 町	370	1	201	61,300	204	61,200
昭 和 町	200		114	34,200	119	35,700
市 頭	78		52	15,600	51	15,300
サンシティ海田昭和町	88		38	11,440	38	11,440
成 本	170		159	47,700	170	51,000
成 本 自 衛 隊	0		0	0	27	8,100
石 原	93		91	27,300	94	28,200
山 畝	65		50	15,000	50	15,000
畝	225		122	36,700	120	36,000
上 畝	68		63	18,900	70	21,000
砂 走	350		267	80,000	267	80,000
国 信	515		167	50,000	167	50,000
蟹 原	697		305	91,500	305	91,500
稲 葉	260		175	52,500	175	52,500
寺 迫	560		0	0	0	0
浜 角	143		120	36,000	120	36,000
県営東海田住宅	38		34	10,200	36	10,800
つくも県営	121		67	20,000	67	20,000
南つくも町	35		31	9,300	31	9,300
南 堀 川 町	626		112	33,600	150	44,900
栄 町	130		49	14,700	49	14,700
ディーレスタリア海田	60		62	18,600	62	18,600
月 見 県 営	120		95	28,500	88	26,400
つくも町県警	32		29	8,700	30	9,000
月 見 町	322	1	200	61,000	200	60,000
南 本 町	350		145	43,500	152	45,600
南 幸 町	823		439	131,600	461	138,300
大 立 町	360		267	80,000	267	80,000
西 浜	340		209	62,700	209	62,700
幸 町	303		100	30,000	100	30,000
汁 免	504		273	81,750	295	88,400
あ さ ひ	105		90	27,000	90	27,000
東	344		300	90,000	200	60,000
西	535		361	108,200	368	110,500
町外在住者	-	1	-	5,000	-	-
小 計	12,423	3	6,328	1,905,390	6,384	1,916,340

令和3年度 団体会員加入状況

(順不同, 敬称略)

企 業 名 等	金額 (円)	企 業 名 等	金額 (円)
(株)アイオイ保険センター	3,000	太陽の花 広島訪問鍼灸治療院	3,000
NPO法人安芸ソーシャルサポートの会	3,000	田川緑地建設(株)	3,000
一般社団法人 安芸地区医師会	3,000	ちえ内科クリニック	3,000
安芸農業協同組合	3,000	(株)千葉物流倉庫	3,000
医療法人 秋本クリニック	3,000	天宝商事株式会社	3,000
(株)イガワテック	3,000	富永商事(株)	3,000
稲垣歯科医院	3,000	長畑歯科医院	3,000
江草興機(株)	3,000	(有)乗重設備	3,000
圓興産(有)	3,000	ひまわり印刷(株)	3,000
おおや耳鼻咽喉科	3,000	医療法人社団湧泉会 ひまわり歯科	3,000
(株)KAITAK	3,000	医療法人博和会 平田歯科医院	3,000
海田みどり幼稚園	3,000	広島安芸商工会	3,000
海田ゆめぞら歯科	3,000	広島ガスプロパン(株)	3,000
海田よつ葉クリニック	3,000	広島国際学院高等学校	3,000
かしの木会 山本整形外科病院	3,000	広島海苔(株)	3,000
片桐整形外科	3,000	ふくやま保険事務所	3,000
かわもと皮ふ科	3,000	(株)フジフジ海田店	3,000
岸保歯科医院	3,000	NPO法人 FOOT & WORK	3,000
医療法人 菊川皮ふ科医院	3,000	平成電工(株)	3,000
医療法人社団 岸本医院	3,000	松川建設(株)	3,000
倉本鉄工(株)	3,000	まりあ眼科クリニック	3,000
(福)見真会	3,000	溝手建設(株)	3,000
小さくら保育所	3,000	医療法人 みぞて眼科	3,000
(有)三基工業	3,000	南海田病院	3,000
サンドイッチのポピア	3,000	(株)メインズサカイ	3,000
(株)シーエル広島	3,000	森原内科胃腸科医院	3,000
正田建設(株)	3,000	ヨシワ工業(株)	3,000
学校法人 真證学園	3,000	(株)リアルウエスト	3,000
新生物流サービス(株)	3,000	(株)レール	3,000
(福)住田学園福祉会 さいわい保育園	3,000	(株)ワイテック	3,000
(福)創絆福祉会	3,000		
61件		183,000円	

一般会費 賛助会費	1,905,390円
団体会費	183,000円
合計	2,088,390円

一般会費：目安額300円 賛助会費：目安額1,000円 団体会費：目安額3,000円

# 令和3年度事業実施概要

## 1 当事者・家族の組織化・支援

### 1 ふれあい・いきいきサロン事業

高齢者・障がい者（児）及び児童などの社会参加と交流の場をつくっている自治会に対し、助成金の交付やレク用品の貸出、ボランティア派遣、情報提供などにより支援しました。

団体数	35団体
助成額	1団体20,000円（年額）

### 2 見守り訪問活動推進事業

高齢者及び障がい者（児）等で見守りが必要と思われる世帯を訪問し、地域社会における見守りネットワークづくりを行っている自治会に対し、助成金の交付などにより支援しました。

また、円滑に見守りできるよう「見守り訪問活動あんしんガイド」を作成し、福祉委員や民生委員児童委員等に配布しました。

団体数	32団体
助成額	1団体10,000円（年額）

### 3 ふれあい上映会事業

映画の視聴を通して仲間づくりやふれあい交流等を行い、心の通う地域福祉を推進することを目的として、ふれあい・いきいきサロンなど、申請された希望場所にボランティア等が機材を運び映画を上映しました。

団体数	3団体
出前回数	3回 (11/9 JA水の会) (12/17 コスモスの会) (3/9 石原サロン)
利用者数	50人

#### 4 介護器具の貸出

在宅介護を必要とする高齢者・障がい者（児）に対し、介護の負担や日常生活の支障を少しでも軽減することを目的として、介護器具の貸出を行いました。

器具名	所有数	R3年度 貸出数	R3年度 返却数	総貸出数	在庫数 (3/31現在)
車椅子	71	33	34	62	9
杖	20	1	1	6	14
歩行器	2	1	1	1	1
四輪歩行車	9	3	3	8	1

利用料（消毒料）	搬送料（往復分）
550円	2,000円

#### 5 気ばらし会（介護者の集い）

在宅で高齢者・障がい者（児）の介護をしている方を対象に、同じ悩みを共有する方々が交流することにより心身の疲れを癒すとともに、情報交換の場及び仲間づくりを行いました。

月日	内容	参加者（人）
4/2	座談会	6
5/7	座談会	4
6/4	座談会	中止
7/2	マイ・タイムラインの作成講座	6
8/6	座談会	2
9/3	座談会	中止
10/1	座談会	4
10/15	認知症の方を支える制度を学ぼう	13
11/19	らくらく体操でフレイル予防	9
12/17	防ごう！新型コロナウイルスの家族内感染	6
1/21	お薬との上手な付き合い方	中止
2/4	座談会	中止
3/4	座談会	中止
合計（延べ）		50

新型コロナウイルス感染拡大防止のため6月・9月・1月・2月・3月中止

## 6 福祉車両貸出サービス事業

日常的に車椅子を使用し、バスやタクシーを利用することが困難な方に、福祉車両の貸出を行い、外出の支援を行いました。

登 録 者	30人
年間利用件数	延べ42回
利用者負担	使用した燃料

## 7 海田高校生「手づくり弁当交流会」

地域で生活される70歳以上の一人暮らしの方を対象に、海田高等学校生徒が手作りしたお弁当を囲んで交流会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

## 8 サンタプレゼント事業

子どもに夢を与えるとともに、ボランティアとの交流を通じて豊かな心を育成することを目的に、保護者から預かったプレゼントをサンタボランティアが届ける予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

## 9 福祉教育推進校事業

小・中学校の児童や生徒の社会福祉への理解と関心を深め、地域連帯の精神を養うとともに、ボランティア活動を通じて地域社会の活性化を図り、心の通う地域づくりを推進するため、助成金の交付や出前授業などを行いました。

指 定 校	海田小学校, 海田東小学校, 海田西小学校, 海田南小学校 海田中学校, 海田西中学校
助 成 額	1校 50,000円 (年額)

・福祉教育推進校連絡会議 6/29

・福祉出前講座等

	月日	内 容	学校名	学 年	生徒数
1	6/25	車椅子体験	海田南小学校	3年生	107人
2	7/2	高齢者体験	海田南小学校	3年生	107人
3	10/18	視覚障がいの理解	海田東小学校	4年生	103人
4	10/19	車椅子体験	海田東小学校	4年生	103人
5	10/25	視覚障がいの理解	海田小学校	3年生	69人
6	10/26	高齢者体験	海田東小学校	4年生	103人
7	11/8	視覚障がいの理解	海田南小学校	3年生	107人
8	11/10	車椅子体験	海田小学校	3年生	69人
9	11/11	高齢者体験	海田小学校	3年生	69人
合 計			9回	延べ	837人

10 手話奉仕員養成講座（受託事業）

聴覚障がい者の生活及び福祉制度についての理解と認識を深めるとともに、海田町手話奉仕員派遣事業へ登録し、奉仕活動を行う手話奉仕員を養成する講座を開催しました。

開 催 日	7/12～3/31（22回）
参 加 者	9人（延べ101人）

11 訪問理美容サービス事業（受託事業）

町内在住の65歳以上のみの世帯及び身体障がい者及び介護保険で要支援・要介護認定を受けた方で、外出困難な方を対象として、自宅を訪問し理美容サービスを提供しました。

登 録 者	80人	
年間利用件数	延べ96回	
利用者負担金	1回1,000円	65歳以上のみの世帯 「身体障害者手帳」保有者
	1回1,500円	要支援・要介護認定のみ
利 用 制 限	1人年4回まで	



**12 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業（受託事業）**

町内在住の65歳以上のみの世帯及び介護保険で要支援・要介護認定を受けた方に、寝具一式（上下布団・毛布）の洗濯・乾燥・消毒を行い、衛生的な在宅生活の支援を行いました。

	掛布団	敷布団	毛布	利用者
利用件数	65枚	37枚	36枚	延べ55人
負担金	300円	300円	50円	
利用制限	1人年2回まで			

**13 水中健康教室（受託事業）**

フレイル予防や寝たきり予防、健康増進を目的としてプールを活用した水中教室を実施しました。

時間	1クール		2クール		合計
	AM	PM	AM	PM	AM. PM
開催数	3回	3回	8回	8回	22回
開催日	4/6～4/27		10/5～12/21		
参加者	25人	16人	25人	17人	83人
参加費	1,000円/1クール				延べ出席者
対象	町内在住65歳以上				395人

**14 障害者相談支援センター（受託事業）**

障がいのある人の福祉に関する様々な問題について、障がいのある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行うほか、障がい者（児）を支援するサービス利用計画を作成しました。

相談件数	150件
契約者数	74人

計画作成数	68件
モニタリング	160件

**15 筋力向上トレーニングルーム事業（指定管理）**

町内在住の20歳以上の方を対象に、転倒予防や筋力向上を目的としてトレーニ

ングループを無料開放し、利用者の健康増進を図りました。

月	利用者（人）	月	利用者（人）	月	利用者（人）
4	348	8	74	12	374
5	28	9	中止	1	74
6	61	10	191	2	中止
7	146	11	331	3	411
利用者 合計 2,038 人					

5/10～6/20, 8/20～9/30, 1/9～3/6 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため休止

### 16 世代間交流事業（指定管理）

高齢者や子どもが共通の講座に参加できる交流事業を実施することで、高齢者の健康で安らかな生活の維持及び社会参加を促進し、あわせて子ども達の思いやりの心を養う機会になりました。

月 日	内 容	参加者	参加費
11/24	クリスマスからお正月まで楽しめるリジナルスワッグづくり	8人	1,000円
3/21	誰でもできるポップアップ切り絵	10人	500円

### 17 教養健康講座（指定管理）

町内在住の60歳以上の方を対象に、生きがいの推進、心身の健康及び日常生活での教養の向上のための講座を開催しました。

	月 日	内 容	参加者（延べ）	参加費
1	5/14 5/21 5/28 6/4	タイを経験？簡単カービング	中止	1,500円
2	6/8 6/15 6/22 6/29	スマホ簡単教室	中止	無料
3	8/3 8/10(中止) 8/17(中止) 8/24(中止)	スマホ簡単教室	8人(8人)	無料

4	8/20 8/27 9/3 9/10	タイを経験？簡単カービング	中止	1,500円
5	11/2 11/9 11/16 11/30	誰でもできるポップアップ切り絵	9人(33人)	500円
6	12/3 12/10 1/7 3/25	タイを経験？簡単カービング	8人(29人)	1,500円
7	1/11 1/18 1/25 2/1	男の簡単料理教室	中止	2,000円
8	2/1 2/8 2/15 2/22	スマホ簡単教室	中止	無料
参加者数			延べ70人	

注：（ ）内は延べ人数

### 18 健康相談（指定管理）

町内在住の40歳以上の方を対象に、保健師による個別健康相談、血圧測定、検尿等を実施し、健康維持に寄与しました。

月 日	参加者数（人）	月 日	参加者数（人）
4/13	5	10/12	8
5/11	5	11/9	6
6/8	中止	12/14	6
7/13	6	1/11	中止
8/10	7	2/8	中止
9/7	中止	3/8	7
全8回		合計	50人

新型コロナウイルス感染防止対策のため6月・9月・1月・2月中止

### 19 さわやか大学（指定管理）

町内在住の60歳以上の方を対象に、教養を深める場として、また地域において

健康や福祉等の指導的役割を担っていただける方の育成のため大学を開催しました。

運営委員会 (月日)			
4/14	7/14 (中止)	10/13 (中止)	1/12 (中止)
5/12 (中止)	8/11 (中止)	11/10 (中止)	2/9 (中止)
6/9 (中止)	9/8 (中止)	12/8	3/9 (中止)

新型コロナウイルス感染防止対策のため5月～11月, 1月～3月中止

	月 日	内 容	参加者数
1	4/14	「唄と健康のギター漫談」 風呂 哲州	95人
2	5/12	「認知症を知り, 認知症に備えましょう! ~予防と治療, そしてエンジョイライフを送るために~」 広島市東部認知症疾患医療センター センター長 末永 貴美	中止
3	6/9	「音楽で健康になれるの?」 ~音楽療法について~ MUSIC POWER for ALL 代表 狩谷 美穂	中止
4	7/14	「子ども達の居場所」 NPO法人「食べて語ろう会」理事長 中本 忠子	中止
5	8/11	「介護予防・日常生活支援総合事業について」 海田町 長寿保険課 佐々木 仁	中止
6	9/8	「自宅でフレイル予防運動ストレッチ」 健康運動指導士 田中 里美	中止
7	10/13	中止	
8	11/10	中止	
9	12/8	「自宅でフレイル予防運動ストレッチ」 健康運動指導士 田中 里美	78人
10	1/12	「認知症を知り, 認知症に備えましょう! ~予防と治療, そしてエンジョイライフを送るために~」 広島市東部認知症疾患医療センター センター長 末永 貴美	中止
11	2/9	中止	
12	3/9	中止	
年会費200円 (登録者129人)			参加合計 延べ173人

4/23～11/30 新型コロナウイルス予防接種のため多目的ホール使用不可  
新型コロナウイルス感染防止対策のため5月～11月、1月～3月中止

## 2 地域住民の啓発と組織化

### 1 第18回スマイルフェスタinかいた

地域の絆を開催理念にボランティア活動の推進と普及を目的とし、同じ地域に暮らす住民の誰もがボランティアに関われるよう“住民自身が考え自ら動く”という住民主体のイベントを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。（『第18回スマイルフェスタinかいた』のイオン幸せの黄色いレシートキャンペーンで購入した景品は、9月6日に海田なかよし実習所・ユキ園・安芸の郷へ贈呈させていただきました。）

○ 第18回スマイルフェスタinかいた実行委員会

月 日	参加者数
4 / 19	9 人
7 / 19	9 人
合計 延べ	18 人

### 2 広報啓発

#### ・社協だより

すべての住民が社会福祉を正しく理解するとともに、社協を身近なものと感じてもらうため広報誌を発行しました。

また、社協だより中面には、ボランティア通信として、福祉講座のご案内や講座参加者の感想、地域の情報をお伝えしました。

（年6回奇数月全戸配布）

#### ・社協ホームページ

インターネットの普及に伴い、タイムリーな情報発信の手段として当協議会のホームページを運営しました。

また、新型コロナウイルス感染防止による福祉センター休館、各指定管理事業等の休止・再開状況、社協事業について更新しました。

### 3 地域福祉推進連絡会等

自治会長に対して当協議会の事業を記載した資料配布等を行い、協力を求めました。また、社協だよりの配布、日赤・共募・社協会費の募集等について、お願いしました。

自治会長会議での説明	開催日
会場：織田幹雄スクエア	3/28

地域への「福祉なんでも相談窓口」の設置について、自治会長へ意見照会を行い、集約したものをフィードバックしました。

### 4 海田町福祉センターまつり（指定管理）

高齢者の健康保持と社会参加及び生きがいの増進を図るため、福祉センターまつりを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、作品展示のみを実施しました。

#### 福祉センターまつり実行委員会

6/21 新型コロナの影響で中止 アンケート実施（回答25講座）

8/23 新型コロナの影響で中止

作品展示 和会、手芸、絵ごころクラブ

1/7～1/21で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止による福祉センター利用制限のため1/7～1/8のみ開催

活動発表 ハーモニカ（お昼のコンサート）

1/13に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止による福祉センター利用制限のため中止

## 3 その他福祉推進の諸活動

### 1 ボランティア人間塾

住民にボランティア活動を始めるきっかけや、地域福祉に関心を持ってもらうことを目的として、ボランティア活動者の体験談や、障がいへの理解などを伝える講座を開催しました。

	月日	講座名	内容	参加者
1	5/15 中止	記念イベント 第1部 織田幹雄DVD鑑賞 第2部「乗り越える、ということ」	第1部は、オリンピックに因んで、海田町出身金メダリスト織田幹雄さんの人生をまとめたDVD鑑賞。第2部は、4歳の時に交通事故で右足を切断したが、6歳から水泳を始め、幾多の困難を乗り越えて27歳で念願のパラリンピックに出場した崎本さんから人生の楽しさを学びます。	
2	6/12 中止	防災力向上講座 被災者支援を考える	【町防災訓練協働編】 災害時、少しでも早く被災者のニーズを掴み円滑に被災者への支援が届けられるよう「被災者生活サポートボランティアセンター」の立ち上げと運営方法について学びます。	
3	7/9 中止	自分らしく生きる講座 私が認知症になったとしても	認知症ケアの考え方について“人”として尊重し、その人の立場に立つという理念のもとに活動する小代さんから、人との接し方について学びます。	
4	9/11	私もできる講座 あなたのまちでも「こども食堂」始めませんか？	ここ数年で全国5千か所まで広がり何万人もが定期的にボランティアで活動している「こども食堂」の実態を知り、活動の手法を学びます。	30名
5	12/3	心の癒し講座 好きなことでボランティア	「みるくゆがふ（すべての人が幸せになる世界）」は、沖縄の言葉。ゆがふ会では、沖縄民謡からポップスまで、音楽を通じて行っているボランティア精神を学びます。	42名
6	1/21 中止	まちづくり理解講座 「ん」からはじまるまちづくり	皆さんのまちは、「支えあいの町」ですか？プロや制度に任せて、知らん顔してませんか？いつでもどこでも誰でも、皆が助けを求めることのできる町をつくるヒントを探ります。	
7	2/18 中止	つながり対策講座 「語り継ぐ防災」 ～こころの復興の場所から～	2014年8月の広島土砂災害の被災住民を中心に生まれた交流施設「モンドラゴン」。この運営を通じて、コミュニティ再生、災害の教訓を語り継ぐ取組、防災・減災など幅広く学びます。	
特別編	12/27	小学4～6年生対象 冬休みしあわせ探検コース 障がいのある人に私ができること	視覚障害者の方が交通事故や転落事故を無くすことを目的に「白い杖のSOS」のサインの周知活動を通じて、ともにできることを考えます。	19名
参加者合計 延べ 91人				
ボランティアスタッフ（運営委員） 内 18人				

新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月・6月・7月・1月・2月中止

## 2 公開医療講座〔海田町社協、マツダ病院共催〕

地域住民の健康についての知識を深めるとともに、疾病予防について学習するための講座を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

## 3 ボランティアセンター関係

ボランティア活動の活性化を目指し、連絡会議の開催のほかグループ及び個人ボランティアへの支援、情報提供、需給調整などを行いました。

ボランティア連絡会（原則奇数月第1木曜日）

月 日	参加者数	月 日	参加者数
5 / 10	10人	11 / 1	10人
7 / 12	10人	1 / 6	11人
9 / 2	中止	3 / 11	13人
合計延べ 54人			

新型コロナウイルス感染拡大防止のため9月中止

ボランティアセンター運営委員会（原則毎月第2火曜日）

月 日	参加者数	月 日	参加者数
4 / 13	8人	11 / 9	9人
5 / 11	7人	12 / 14	9人
6 / 8	中止	1 / 11	中止
7 / 13	9人	2 / 8	中止
9 / 14	中止	3 / 8	7人
10 / 12	9人		
合計延べ 58人			

新型コロナウイルス感染拡大防止のため6月・9月・1月・2月中止

- ・ボランティア登録者数 385人
- ・ボランティアグループ登録数 12団体
- ・社協だより中面にボランティア通信を掲載 年6回 全戸配布
- ・ボランティア調整件数（上映会、紹介・相談含む） 43件
- ・レク用品等貸出件数 30件



海田町社会福祉協議会 登録 ボランティアグループ 活動一覧

グループ名	活動内容	社協事業への協力	回数	定例会 及び ボランティア活動	回数
	年間助成金額				
あじさいの会	一人暮らし高齢者に 手づくり新聞の発行 ・配布	・ボランティア連絡会 ・評議員会	5	・定例会(親睦会も含む) ・発行(印刷を含む) ・取材(企画会議も含む)	12
	10,000円		2		4
お楽しみ一座	民謡・おどり・腹話 術等楽しさの出前	・ボランティア連絡会 ・ボランティア人間塾参加 ・スマイルフェスタ (実行委員会)	3	・定例会 (親睦会, 練習も含む) ・いきいきサロン打合せ	16
	25,000円		2		1
海田おもちゃの病院	おもちゃの修理による子ども達との交流, イベントへの出前開 院	・ボランティア連絡会 ・ボランティア人間塾参加 ・スマイルフェスタ (実行委員会)	4	・定期開院 ・環境センターへ物品取集	11
	15,000円		2		9
かがやき	手話ふれあい交流会, 手話出前講座, 手話 勉強会	・ボランティア連絡会 ・ボランティア人間塾参加	5	・定例会, 練習, 研修会	23
	申請なし		2		
ク車椅子とことこ	車椅子体験や高齢者 疑似体験を通じた社 会貢献活動	・ボランティア連絡会 ・ボランティア人間塾受講 ・地域共生社会推進講演会 ・地下駐車場復旧協力 ・評議員会	5	・定例会 (練習, 送迎介助支援, その他を含む) ・小・中学校福祉授業 (打合せも含む)	16
	15,000円		2		12
つぼみ	手話ふれあい交流会, 手話出前講座, 手話 勉強会	・ボランティア連絡会 ・スマイルフェスタ (実行委員会)	1	・定例会, 練習 (懇親会も含む)	28
	10,000円		1		

グループ名	活動内容	社協事業への協力	回数	定例会 及び ボランティア活動	回数
	年間助成金額				
なかよし	「たんぼぼの店」の 援助, バザー用品づ くり, なかよし実習 所への援助	・ボランティア連絡会 ・地下駐車場復旧協力	5	・定例会, 製作	31
	申請なし		2		
ふれあい 上映会	いきいきサロンなど への映画の出前	・ボランティア連絡会 ・地下駐車場復旧協力	5	・定例会(親睦会も含む) ・出前 (いきいきサロン等)	12 3
	20,000円		1		
まごころ	特別養護老人ホーム で認知症カフェの 手伝い, 「おひる のコンサート」で コーヒーの提供	・ボランティア連絡会	4	・定例会 ・認知症カフェ	3 4
	10,000円				
六ツ星	点訳, ガイドヘルプ, 絵本作り, 出前授業, 点字勉強会	・ボランティア連絡会 ・ボランティア人間塾参加 ・しあわせ探検コース ・点訳 (議会だより, かいた広報等) ・地下駐車場復旧協力	5	・定例会, 点訳作業 ・小・中学校福祉授業 (打合せも含む)	17 6
	20,000円		2 1 5 2		
森のくまさん	森の工房あやめでの 作業の手伝い(精神 障がい者支援)	・ボランティア連絡会 ・ボランティア人間塾参加	2	・定例会 (町外) ・安芸の郷理事会業務 ・森の工房あやめ作業 (親睦会, 季節作業も含む)	18 1
	申請なし		2		17
やまびこ	紙芝居・絵本の朗読 等の出前, 朗読勉強 会	・ボランティア連絡会 ・ボランティア人間塾参加 ・地下駐車場復旧協力	5	・定例会, 練習 出前 (いきいきサロン等)	13 7
	20,000円		2 2		
計	145,000円	(助成金交付 9/12団体)			

#### 4 おひる&よるのコンサート

福祉センター自主講座の活動の場の提供及びホールの有効活用を図るための各種コンサートを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

#### 5 福祉委員会

福祉のまちづくりを推進し社協活動への協力や地域との調整を行うため福祉委員会を開催しました。

福祉委員会	開催日	
	7/26 (海小, 西小)	7/30 (東小, 南小)

#### 6 被災者生活サポートボラネット推進事業

災害時の「共助（被災者生活サポートボランティア活動）」を進める町域のネットワークを強化するため推進会議を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

また、災害時における動き等を記載した被災者生活サポートボラネット推進マニュアルの改訂を行いました。

### 4 その他の事業等

#### 1 心配ごと相談事業

日常生活上のあらゆる心配ごとについての相談に応じ、解決のための助言や専門機関紹介などの支援を行いました。

相談利用件数	24件	開設場所	福祉センター
開設日数	28日 (毎週火曜日13時30分～16時)		
相談員	民生委員児童委員, 司法書士, 人権擁護委員, 学識経験者		

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため計20回中止

## 2 福祉なんでも相談

「サービス担当窓口がわからない」などの福祉に関する相談に応じ、関係機関を紹介するなど断らない支援に努めました。

・相談内容件数

		件数	合計
1	福祉制度	9	57
2	介護	5	
3	保育・子育て	5	
4	健康・医療	4	
5	就学・就労	1	
6	家計・生活費	7	
7	住宅	7	
8	社会参加・地域活動	3	
9	ひきこもり	2	
10	その他	14	

## 3 生活福祉資金の貸付

低所得者、障がい者又は高齢者世帯に対し、資金貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援しました。

また、新型コロナウイルスの影響により減収された方に対して自立相談支援機関と連携して特例貸付を行いました。

相談件数	延べ10件
今年度貸付件数	0件
貸付期間中	不動産担保型生活資金 1件（低所得者世帯向け不動産担保型生活資金）
償還中	福祉資金 1件（緊急小口資金） 2件（緊急小口資金平成30年7月豪雨特例貸付）

#### 新型コロナウイルス特例貸付

相談件数	延べ675件
貸付件数	緊急小口資金 137件 総合支援資金 78件 (うち延長 9件 再貸付 26件)

#### 4 臨時特例つなぎ資金の貸付

住居のない離職者で、離職者を支援する公的給付、又は公的制度の申請を受理されている人に対して生活費を貸し付けることで世帯の自立を支援する臨時特例つなぎ資金の申請はありませんでした。

貸付件数	0件
償還中	なし

#### 5 善意銀行の運営

地域福祉の増進に寄与したいという人々の善意の預託を受けて、福祉に欠ける方を対象として、その善意を効果的に活かし、生活困窮者を支援しました。

今年度貸付件数	延べ13件
現在債権	364,000円(55件)

#### 6 高額療養費の貸付

医療費が高額のため、その支払いに困窮する方に対し、資金を貸し付けることにより療養の確保と経済的自立を助長し、世帯の生活の安定を図りました。

貸付件数	延べ3件
貸付金額	303,552円
償還中	なし

#### 7 福祉サービス利用援助事業（かけはし）

認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者などで判断能力が不十分な方を対

象として、福祉サービス利用の手続きや預金通帳の預かり等を行うことにより、自立した生活を支援しました。

利用者（3/31現在）	9人	新規契約件数	4件
生活支援員	5人	契約後の支援件数	696件

## 8 法外援護事業

行路病人等に対する近隣のJR駅までの切符を給付し援護しました。

給付件数	3件
------	----

## 9 緊急一時食品提供事業

生活相談の中で、生活に困っている人（世帯）に対し食品を提供することで、生活の自立に向けた緊急一時的な支援をしました。

提供者数	33人	提供世帯数	19世帯
提供品			
カロリーメイト	33個	ケロッグコーンフロスティ	19個
フリーズドライみそ汁	33個	缶詰	6個
マジックライス	120個		

## 10 交通遺児就学奨励金給付事業

交通遺児に対する、奨励金給付の申請はありませんでした。

給付件数	0件
------	----

## 11 社会福祉協議会会員募集

様々な福祉活動のために有効に役立てるため、地域福祉活動に賛同いただける町民の方々より会費を募りました。

会費区分	目安額	実績額
一般会費	1世帯当たり 300円	1,898,390円
賛助会費	1世帯当たり1,000円	7,000円
団体会費	1企業当たり3,000円	183,000円
合計		2,088,390円

## 12 赤い羽根共同募金運動

すべての国民が助け合い精神を基調として善意を発揮し、福祉活動に有効に役立てるため募金運動を実施しました。

募金額	2,915,768円
-----	------------

## 13 日本赤十字会員増強運動

国際的な人道活動や国内での災害救護活動等、赤十字の人道的使命に基づき国内外を問わず支援を必要とする人々に愛の手を差し伸べるため、社費募集を実施しました。

社費額	2,969,150円
-----	------------

義援金名	実績額
平成30年7月豪雨災害義援金	116,819円
令和2年7月豪雨災害義援金	511円
令和3年8月大雨災害義援金	49,266円
ウクライナ人道危機救援金	34,620円
合計	201,216円

## 14 社協オークション

物品の有効活用、住民同士の交流、福祉センター活用などを目的として開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

## 海田町福祉センター 利用状況（指定管理）

## 【自主講座】 25講座

	自主講座名	回数	年合計(人)	月平均(人)	部屋
1	卓球	週3回	1,075	90	1階
2	サンフラワーズ(童謡)	週1回	281	23	多目的ホール
3	クオリティー	週1回	234	20	
4	元気アップ体操	週1回	761	63	
5	体操&ウォーキング	週1回	433	36	
6	ハイビスカス(フラダンス)	月3回	101	8	
7	手芸	月2回	181	15	
8	和会(小物作り)	月3回	76	6	講座室①
9	さわやか健康太極拳	月2回	173	14	2階
10	書道	月2回	176	15	講座室②
11	絵ごころクラブ	月1回	37	3	
12	絵てがみ	月2回	92	8	
13	折り紙(はじめてクラス)	月1回	77	6	
14	折り紙(中級クラス)	月1回	119	10	
15	月曜カラオケ	週1回	183	15	
16	火曜カラオケ	週1回	181	15	音楽室
17	金曜カラオケ	週1回	255	21	
18	ハーモニカ	月2回	86	7	
19	民謡日の出教室	月2回	167	14	
20	詩吟	月3回	72	6	
21	囲碁・将棋	週4回	637	53	
22	梅の会(踊り)	週1回	103	9	和室①
23	銭太鼓	月2回	41	3	
24	ヨガ	週1回	291	24	
25	ふれあい(おしゃべり会)	週5回	189	16	3階和室②
合 計		6,021人			

4/23~11/30 新型コロナウイルス予防接種のため多目的ホールの使用不可

多目的ホール以外は月曜日, 火曜日, 金曜日使用可

サンフラワーズ, 体操&ウォーキング 休止

卓球 海田小学校体育館, 元気アップ体操 町民センターホール使用

5/12~6/20 新型コロナ感染拡大防止集中対策及び緊急事態宣言のため休止

8/20~9/30 新型コロナまん延防止及び緊急事態宣言のため休止

1/9~3/6 新型コロナウイルスまん延防止等重点措置のため休止



貸館（件数）	全額免除	半額免除	一般	合計
	920	10	46	976

筋力向上 トレーニング ルーム	利用者数	日平均
	2,038人	13.1人

プー ル	利用者数	日平均
	6,062	54.1人

5/10～6/20 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のためプール休止

6/21～7/1 広島県対策本部新型コロナウイルス感染拡大集中対策期間のため休止

7/12～8/19 機械故障のため休止

8/20～9/30 新型コロナまん延防止のため休止

1/9～3/6 新型コロナウイルスまん延防止等重点措置のため休止

◎ 海田町福祉センター 利用者数

合計 36,854人

16 福祉センター緑のカーテン

福祉センターにおける節電対策や地球温暖化防止を目的として、福祉センター南側にゴーヤを植え、緑のカーテンを作りました。

また、実ったゴーヤは昨年のクイズで当選された方へのプレゼントや、福祉センター利用者、地域のいきいきサロン等へ配りました。

「ゴーヤトータル何kgクイズ」では、期限までにとれたゴーヤの総重量を予想するクイズを実施しました。

投票期間	6/1～8/20	当選者	ピタリ賞	0人
参加者数	56人		ニアピン賞	6人
計測発表日	9/6			
総重量	61.6kg			

